

内閣官房からの情報によると、弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。

弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、「Jアラート」により、市の防災行政無線から特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、「緊急速報メール等」により緊急情報をお知らせします。

Jアラートとは

Jアラート（全国瞬時警報システム）とは、国（総務省消防庁）が運用している、通信衛星と全区市町村の防災行政無線を利用し、緊急情報を住民に瞬時に伝達するシステムです。

～Jアラートにより流れるメッセージの一例～

「直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。」

▼ミサイルが発射されているのに、Jアラートで情報が伝達されないのはなぜ？

Jアラートにより情報が伝達されるのは、ミサイルが日本の領土・領海に落下または通過する可能性がある地域に含まれている場合であり、逆にその可能性がない場合には、Jアラートによる情報伝達は行われません。

緊急速報メール等とは

緊急速報メール等とは、国、地方公共団体が発する災害・避難情報や気象庁が配信する緊急地震速報などを、大手携帯事業者を通じて携帯電話やスマートフォンに一斉に同時配信するものです。

緊急速報メール等が受信できるか不安な方は、携帯事業者にお問い合わせいただくか、福生市のホームページに確認方法を載せていますので、確認してください。

いざというとき取るべき行動

出典：内閣官房国民保護
ポータルサイト



Jアラート（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

できる限り頑丈な建物や
地下に避難する。

地下：地下街や地下駅舎などの地下施設

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル
落下！

●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

国民保護ポータル
サイトのご案内



武力攻撃やテロから身を守るための、国民保護に関する総合的な情報が、「国民保護ポータルサイト」で内閣官房より提供されていますので、ご覧ください。

ミサイル落下後の避難情報については……

ミサイル落下後の避難情報については、市から防災行政無線等により伝達を行いますので、落ち着いて行動してください。

